

2018年2月14日

各 位

## 大京グループのオリックス・ファシリティーズ 「\*管理一体型 ESCO 事業による、大学における持続的省エネ推進」が、 平成 29 年度 省エネ大賞（省エネ事例部門）を共同受賞

大京グループで総合ビル管理事業を手掛けるオリックス・ファシリティーズ株式会社（本社：東京都港区、社長：三宅 恒治、以下「OFC」）は、2015年4月より国立大学法人福井大学（以下、「福井大学」）および共同 ESCO 事業者である三菱 UFJ リース株式会社（以下、「三菱 UFJ リース」）、東テク株式会社（以下、「東テク」）と共に取り組んでいる「\*管理一体型 ESCO 事業」において『平成 29 年度省エネ大賞（省エネ事例部門）省エネルギーセンター会長賞』を受賞しましたので、お知らせいたします。

本日、東京ビッグサイトで開催された「ENEX2018 第 42 回地球環境とエネルギーの調和展」にて、表彰式および受賞事例発表大会が行われましたが、OFC が「省エネ大賞」を受賞するのは、今回が初めてとなります。

※「管理一体型 ESCO 事業」につきましては、以下のニュースリリースをご参照ください。  
「福井大学キャンパスでの「管理一体型 ESCO 事業」が順調に推移」（2016年1月26日）  
<http://www.daikyo.co.jp/dev/files/20160126.pdf>

### ■省エネ大賞について

省エネ大賞は、平成 23 年より一般財団法人省エネルギーセンターが経済産業省の後援を受けて主催しており、事業者や事業場等において実施した他者の模範となる優れた省エネ取り組みや、省エネルギー性に優れた製品ならびにビジネスモデルを表彰するものです。表彰は「省エネ事例部門」と「製品・ビジネスモデル部門」の二つに分かれています。



### ■受賞した取り組みのポイント（詳細は次ページに記載）

- POINT1 : 複数キャンパスにわたる全学的 ESCO 事業（国立大学法人初）
- POINT2 : 従来型の ESCO 事業の問題点を解消する「管理一体型 ESCO 事業」
- POINT3 : 三位一体の持続的省エネ活動で、省エネ目標を上回る成果を達成

大京グループは 2016 年 10 月に発表した「大京グループ中期経営計画」において、「ストック型社会の実現に向け、不動産ソリューションで新たな価値を創造し、次世代に継承される社会の資産を蓄積する」ことを目指しており、官公庁、公共インフラ、国立大学法人の管理受託もその一環となります。

OFC は、省エネ大賞を受賞した「管理一体型 ESCO 事業」の他、補助金を活用した省エネ工事、エネルギーサービス（設備機器やエネルギーの使用状況、問題点を把握し、最新機器の導入やエネルギーの見える化、運用改善などを行うソリューション）にも注力しており、今後も公共性の高い建物に対し、管理と工事を組み合わせたワンストップサービスの提供を目指してまいります。

◆ このニュースリリースに関するお問い合わせ先 ◆  
株式会社大京 広報・IR 室（小野） [TEL:03-3475-3802](tel:03-3475-3802)

■受賞した取り組みのポイント

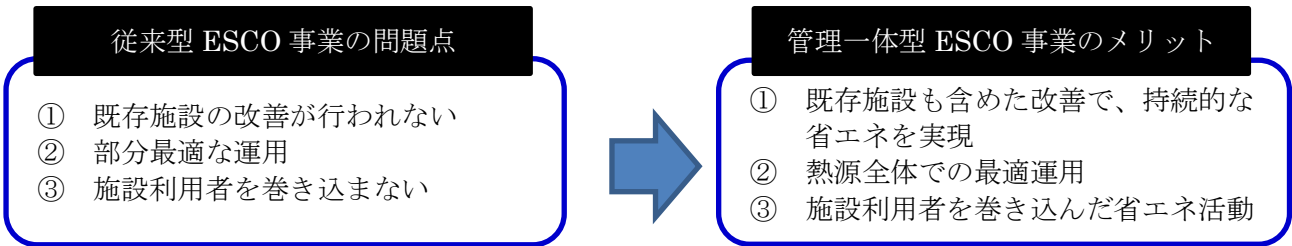
POINT1 : 複数キャンパスにわたる全学的 ESCO 事業 (国立大学法人初)

福井大学および附属学校の 5 キャンパスにわたる、全学的な ESCO 事業への取り組み。国立大学法人では初。 ※福井大学調べ



POINT2 : 従来型の ESCO 事業の問題点を解消する管理一体型 ESCO 事業

従来型の ESCO 事業の問題点を解消する管理一体型 ESCO 事業を導入したことにより、省エネ計画達成という共通の目標に対し、設備の積極的なチューニング、改善活動を実施。



POINT3 : 三位一体の持続的省エネ活動で、省エネ目標を上回る成果を達成

大学施設管理者、施設利用者、ESCO 事業者の連携による三位一体の持続的省エネ活動に取り組み、省エネ目標を上回る成果を達成。



## ■「ESCO 事業」とは

ESCO 事業とは、省エネルギーに関する包括的なサービスを提供するビジネスであり、提供する省エネルギー効果を保証し、省エネルギー効果（コスト削減）の一部を報酬として受け取る事業です。

一般的な省エネルギー工事は「設計」・「工事」・「運転・維持管理」が個別契約となっており、省エネルギー効果の保証はありません。それに対して、ESCO 事業は「設計」・「工事」・「運転・維持管理」を一括契約し、計画された省エネルギー効果がトータルで発揮されるフォロー管理体制が整っており、省エネ効果が保証されます。

## ■「管理一体型 ESCO 事業」業務概要

発注者：国立大学法人福井大学

業務名：福井大学松岡キャンパス等管理一体型 ESCO 事業

業務場所：福井県吉田郡永平寺町松岡下合月 23-3 他

委託期間：7 年間

業務開始日：2015 年 4 月 1 日

## ■受注業務

(1) 常駐設備管理業務

(2) 設備運用改善

## ■主な施設の概要

名称：福井大学松岡キャンパス(医学部、附属病院)

敷地面積：270,230 m<sup>2</sup>

延べ床面積：135,517 m<sup>2</sup>(内附属病院:71,617 m<sup>2</sup>)

病床数：600 床(一般 559 床、精神 41 床)

## ■会社概要

OFC は、建物に関するハード部分を管理するビルメンテナンスに加え、運営管理などのソフト部分を管理するプロパティ・マネジメント、さらには建築主さまのご要望を実現するため、さまざまな工事、中長期的な修繕提案を行うコンストラクション・マネジメント等、お客さまのニーズに対し、総合的なプロデュースを行っています。

会社名：オリックス・ファシリティーズ株式会社

本社：東京都港区港南 1-8-15

代表者：代表取締役社長 三宅 恒治

設立：1970 年 2 月 12 日

事業内容：総合ビル管理、賃貸マンション管理、その他不動産管理、不動産仲介、建築工事

ホームページ：<http://www.orix-f.co.jp/>